



地区目標 ロータリーに夢をもって行動しましょう!!

クラブテーマ 想像から行動へ～優しさ溢れる出会い (DEI) のクラブ～

- ◆点鐘：市村 清勝 会長
- ◆ロータリーソング：国歌・蔵王を仰ぐ
- ◆司会：遠藤 直樹 S.A.A.
- ◆会場：山形グランドホテル



第2978回例会 令和5年5月8日(月)

会長あいさつ

市村 清勝 会長



トルコ・シリア地震が起きて、まだたった3カ月であります。先日、観桜会でこの義援金のお願いをさせていただいたところ、当日だけでおかげさまで14万円の義援金が集まりました。この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。本当にありがとうございます。本会計から少しそれに足

していただいて、合計30万円を、明日、日本赤十字社山形支部長であります吉村美栄子さんに直接、結城社会奉仕委員長とともに現金でお渡しをさせていただくという段取りになっております。トルコ・シリアの大地震では1,500万人の人が被災し、600万人の子どもたちが影響を受け、5万人を超える人が亡くなったそうです。このままなんとなく報道もされずに、なんとなく忘れられていくのはすごく悲しいことだと私は思っております。2,000円で4人家族1日分の食糧が調達できることを聞いております。西クラブの皆さまには心から感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございます。



こういった震災・地震の災害があるたびに私が思い出すのは、2005年、もう19年前になりますけれども、姉歯の事件であります。国土交通省が建築設計事務所の姉歯秀次一級建築士の構造計算書を、偽造していたことを公表した一連の事件です。元一級建築士の姉歯氏によるほぼ個人的な犯罪ということで、耐震偽装で懲役5年、罰金180万円、多いか少ないかはわかりませんが、そんな実刑判決を彼は受けております。2006年3月に姉歯氏の妻が自ら命を絶ったということでもあります。彼も被害者の1人ではないかと私は思っております。

建築基準法第1条、目的にこんな文面があります。「この法律は、建築物の敷地、構造、設備及び用途に関する最低の基準を定めて、国民の生命、健康及び財産の保護を図る、云々」とあります。彼はとても優秀な構造建築士だと私は思っています。「自分の建物は震度7でも8でも倒れない」と言っておりました。彼の設計した建物は大地震にも耐えて、1つとして崩壊をしておりません。その事実も1つとしての現実であります。

幹事報告

安部 弘行 幹事

- 皆さまのテーブルの上にありますみかんですが、連休中に高知南さんから届いたみかんになります。後ほどお召し上がりください。来月に遠藤正明さんからさくらんぼを送らせていただきたいと思います。
- 今年度新しい米山奨学生をお迎えしておりますが、本日はこちらに来ておりませんので、カウンセラーの横沢さんに代理で奨学金2カ月分を受け取っていただきたいと思います。
- 本日、新入会員3名の方にお越しいただいております。損保ジャパンの川辺さんが3月に転勤になりまして、後任の近藤和幸さんです。よろしくお祈りします。次に、新入会員の方が2名。小野裕史さんと荒井敏夫さんになります。よろしくお祈りします。
- 観桜会で義援金をお願いしましたところ、14万2,000円を集めさせていただきました。私からも心より御礼を申し上げます。その観桜会の時に菅原さんの香典返しをお一人、お茶をお忘れの方がいらっしゃいます。お気づきの方がいらっしゃいましたら私のほうまでお申し出ください。
- 今月のロータリーレートは136円です。

委員会報告

親睦・家族委員会

会員8名、奥様8名、5月に誕生日を迎えられます。

おめでとうございます。

今年の奥様へのプレゼントは自動的に送られるわけではなく、皆さまに選んでいただいて手続きが必要になっております。手続きをお忘れなくお申し込みをお願いしたいと思います。そのパンフレットすらどこかに失念してしまった、という方もたくさんおられると思います。今週中に事務局からご登録いただいているメールアドレスもしくはファクスにお送りをさせていただきますので、再度そちらをご覧くださいましてお申し込みのほどよろしくお願いいたします。もしご不明な点があればなんなりと私の携帯にご連絡をいただければサポートもさせていただきます。大変すばらしい商品を、ギフトを今年にご用意していただいておりますので、どうか皆さまよろしくお祈りいたします。

新入会員の挨拶



近藤 和幸 さん

[損害保険ジャパン]

損害保険ジャパンの近藤と申します。この4月1日に三重県より参りました。実は東北地方の勤務は青森県の6年を含めまして2回目ということで、勝手にですけども、東北地方は第2のふるさとだと思っております。よろしくお祈いします。



小野 裕史 さん

[株式会社フィルグローブ]

株式会社フィルグローブ代表取締役の小野裕史と申します。この歴史と伝統のある山形西ロータリークラブへ入会することができて、大変光栄でございます。青年会議所時代にお世話になった大先輩方がたくさんいらっしゃいますので、精一杯がんばりたいと思います。どうぞよろしくお祈いいたします。



荒井 敏夫 さん

[アライ花店]

今日は歴史と伝統のあるこの山形西ロータリークラブに入会ご承認いただきましてありがとうございます。ロータリーの精神・理念を勉強しながらも皆さん、いろんな業種の方と交流を深めてまいりたいと思います。よろしくお祈い申し上げます。

ニコニコ BOX

〈5月8日〉

市村清勝会長／20年振りの大改修

1. 連休前の4月28日。20年振りの国宝羽黒山五重塔改修工事の安全祈願祭に参列させていただき、拝殿にて、玉串を奉奠して参りました。身の引き締まる思いです。
2. 本日は地区より佐藤聡青少年交換・学友小委員会委員長、鶴岡より月山越えでおいでいただきありがとうございます。

遠藤正明さん／新入会員をお迎えして

荒井敏夫さん、小野裕史さんの入会を心から歓迎します。ぜひ、ロータリーを楽しんでください。

芦野茂さん／佐藤聡青少年交換委員会委員長を歓迎致しまして

2800地区委員会では、つねに隣の席にて、いつも大変お世話になっております。本日は、青少年について詳しく教えていただきたいと思っております。佐藤委員長を歓迎いたしまして、ニコニコします。

長谷川浩一郎さん／観桜会へのご参加ありがとうございます

先日の観桜会には、会員諸兄・奥様に多数のご参加をいただきまして、委員会一同御礼申し上げます。会場の亀松閣さんとしても、101名による宴席は過去最高とのことでしたが、美味しい料理と市村会長のご配慮で持ち込んで頂いた桜を楽しんでいただけたのであれば幸いです。来月の最終例会もよろしくお祈い申し上げます。

遠藤栄次郎さん／ありがとうございます

当観光物産館が今月リニューアルオープンいたしました。天候にも恵まれ、最高の売上を達成することが出来ました。ありがとうございました。



[近藤さん、小野さん、荒井さん、これからよろしくお祈いします！]

ゲスト卓話



青少年交換活動について

佐藤 聡 さん

[青少年交換・学友小委員会 委員長]

青少年交換プログラムの目的

- ・国際理解と親善の心を育む
- ・青少年のエンパワーメントを通じて、好ましい変化を生み出す
(エンパワーメント=力を与える、能力開花)
- ・プログラムに参加する受入クラブ、ホストファミリー、地域社会、学生間に生涯にわたる関係を築く

ロータリーの青少年交換の歴史

- ・1965年 鶴岡ロータリークラブがスポンサーとなって、当地区初として米国へ派遣。これまで**162名**の交換を実施。
- ・1974年 青少年交換事業が、国際ロータリーの正式プログラムとして採択
- ・2022-23年度交換4名
台湾-女子2名、メキシコ-男子1名、スイス-女子1名
- ・2023-24年度交換3名予定
台湾-1名、メキシコ-1名、カナダ西部&米国北西部-1名

ロータリーの青少年交換とは

- ・対象者 **出発時15歳から18歳までの高校在学学生**
- ・交換期間 **8月中旬から翌年6月まで**
- ・相手国のロータリークラブと相互に交換
- ・ロータリークラブ負担-滞在費用、学費、お小遣い (定額1万円)
- ・自己負担-渡航費、査証取得費用、予防接種、旅行保険、オリエンテーション費用
- ・3~4軒のホストファミリー宅に滞在し、現地校に登校、ホストクラブの活動に参加する。

⇒親善大使の役割を期待 (留学ではない)

ロータリーの青少年交換の特長

- ・費用が安い-滞在費用、学費などはロータリー負担
- ・安全性が高い-滞在先のホストロータリークラブが面倒を見てくれる。ガバナ-は災害、政情不安、病気、事故、犯罪等の事態に備え危機管理を行っている
- ・充実したオリエンテーション-派遣前に国内で10回程度行われるオリエンテーションを通じて言語習得、モチベーションの向上、異文化へ接する心構えなどを学ぶことによって、派遣国においても積極的にふるまい、滞在がより意義あるものになる
- ・多様な体験ができる-ホストロータリークラブのサポートにより、地域やロータリーなど様々な活動に参加することができ、活動範囲が広がる

8月 学生の出迎え



10月 荘内大祭へ参加



10月 ロータリーデー海岸清掃



11月 地区大会&青少年交流会





1月 多地区合同 来日学生ウインターキャンプ in 蔵王ライザ



酒田市長表敬訪問 (3月)
ここみ (酒田スワン)、ティンドラ (酒田中央)



3月 多地区合同スプリングキャンプ in 岩手県奥州市



酒田舞娘と記念撮影する留学生 (左から3人) —酒田市・相馬樓
留学生、庄内の文化体験 酒田舞娘の演舞鑑賞

山形新聞掲載

県内のロータリークラブ(RC)が受け入れていた留学生が、酒田市の相馬楼で酒田舞娘の演舞を鑑賞し、庄内の文化を学んだ。RCからは酒田出身の茶屋さん19と講師の志ん10、スワード・エカウランさん16、酒田ワゴンRC(常盤橋子会)が主催し、ホストファミリーや庄内地域のRCから1人ほどが参加した。

会場で酒田舞娘の舞を鑑賞する留学生とホストファミリーが笑顔で記念撮影。留学生は「日本の文化を体験できてうれしい」と笑顔で話していた。

井上萌子

第27回国際ロータリー 日本青少年交換研究会 山形会議

日時 2024年5月11日(土) - 12日(日)
会場 天童市民文化会館、天童ホテル
出席者 全国の交換学生、ROTEX、青少年交換関係者等
目的 青少年交換への理解を深め、友情を育む
内容 **インバウンド学生の日本語スピーチコンテスト**、交流会等

⇒2800地区ロータリアンの参画、協力をお願いします！

青少年交換は、クラブのご理解、ご協力が必要です！

- ・学生の日常生活の世話、サポート
- ・ホストファミリーの手配
- ・受入れ高校との連携
- ・事業に必要な資金提供
- ・滞在を充実するためのサービス提供 など

さいごに

青少年交換事業では、ロータリークラブ、ロータリアンとその家族、地域社会の人々が重要な役割を果たします。

参加は必須ではありませんが、すべてのクラブが青少年交換に参加するよう奨励されています。

ホストクラブ、スポンサークラブとして青少年交換活動に参加してみませんか！

本日出席 (5 / 8)	会員総数	出席会員数
	102名	64名